

ウェスタ川越、完成！

3月21日、市内外から300人を超える招待者を迎え、ウェスタ川越の完成記念式典が盛大に催されました。会場の多目的ホールでは、中台囃子連中・今福囃子連中によるお囃子に続き、川越鳶組合木遣り会による木遣り、南古谷ウインド・オーケストラの演奏が次々と披露され、式典を盛り上げました。大ホール、市民活動・生涯学習施設などの市の施設、川越地方庁舎などの県の施設、民間の商業施設から成るウェスタ川越。今後、市のみならず、県西部地域活性化の拠点となることが期待されます。



中台囃子連中のお囃子



南古谷ウインド・オーケストラ



会場に響き渡る木遣り



今福囃子連中のお囃子



ふおとニュース



まちかどのお雛様



左から平成・大正・昭和30年代に作られたお雛様

歴史を生かしたまちづくり活動をしているNPO法人川越蔵の会。事務局がある「本町の長屋」(元町1丁目)では、今年もお雛様が飾られ、道行く人たちの目を楽しませました。3月3日のひな祭りの日、卒業旅行で藤枝市(静岡県)から訪れた杉井梨奈さんと鈴木沙織さんは「御殿の中



にお雛様が入っている！」「見て、掛け軸のお雛様もあるよ」と楽しそうに話していました。

いらっしやいませ！

小江戸蔵里の広場で元気な声をあげるのは、小浜市立小浜第二中学校の生徒たち。3月19日、修学旅行の体験学習で、小浜のPRと焼き鯖寿司などの特産品の販売を行いました。この日のために商品について勉強し、説明文やチラシなども自分たちで作りました。チラシを配っていた村松なづきさんは「初めは緊張しましたが、お客さんと会話をするうちに、だんだんと自信ができました」と笑顔で話してくれました。体験学習を通じて、海や山、魚介類など豊かな自然の恵みにあふれる小浜の良さに改めて気付くことができたそうです。

